

# 青空だより

## 自分の「トリセツ」

相談室「青空」カウンセラー 伊藤 充



トリセツ?そうです、自分自身の取り扱い説明書のことです。たとえば、「どうも自分は集中が続かない。」「一つのことに取り掛かると周りが見えなくなりがち。」「始めるまでいつも時間がかかる。」「やっぱり人付き合いは苦手だな。」「暗記が得意だ。それも目からの情報のほうが入りがいいな。」「どうもネガティブに考えがち。すぐ落ち込む。」「どうも私はお節介だ。」「イラっとしたらすぐ顔に出る。」「はっきり断れない」などなどいろいろあると思うのですが、こうした自分の特性やタイプを自分でよく理解していないと、自分なりのオーダーメイドの方策をとることができません。自分の「強み」や「弱み」を知っているかどうかですね。

自分の人生で一番長く自分と付き合うのは、何を隠そう自分自身

です。自分を知る旅はずっと続いているのではないのでしょうか。自分がついやってしまう失敗や、自分がつい取りがちなのを知っておく、それに付箋を付けておくつもりで自分で記憶しておきましょう。

私自身も、具体的には申しませんが、つくづく自分にはこういうところがあって、こういうふうな考えがちだから、いつもこうなるんだよなあということがあります。不思議にそれは、そこかしこで繰り返してしまっているのです。

そんな時、人に話をして言葉にしてみることで、はっと気づく自分の言動とか気持ちがあるように思います。自分につけていた付箋に気づきましょう。ああそうだったと一息つくことで、自分のトリセツが少しずつ出来上がっていくのかもしれない。

ご心配なことがありましたら、いつでもどうぞお気軽にご相談ください。お待ちしております。

- 生徒支援室 TEL.024-956-8852
- 分室「青空」(保健室内…カウンセラー常駐) TEL.024-956-8850

広報日大東北

# きらめけ日大東北

Vol. 127  
NIHON UNIV. TOHOKU HIGH SCHOOL MAGAZINE 2025

広報 日大東北 きらめけ日大東北

発行日 / 2025年12月23日 発行 / 日本大学東北高等学校  
編集 / 日本大学東北高等学校広報部



多々羅しまなみ公園にて

## 探究活動への道筋 —2学期の出来事から—

例年にない猛暑といわれた夏が終わり、一気に冷え込みが厳しくなった令和7年の2学期、これまではなかったさまざまなことがありました。10月、わが国初の女性首相が誕生。昭和3年に行われた最初の普通選挙から数えて97年、女性参政権が認められ39人の女性代議士が誕生した昭和21年から79年目のことでした。どうしてこれほど長い時間を要したのでしょうか。また、少子化が急速に進行する中、100年後の政治制度はどうなっていくのでしょうか。その時、北海道も沖縄のような気候に近づいているのでしょうか。



学校長 佐々木 稔

私たちの住む東北地方の話題に目を向ければ、今学期は「クマの出没」による人的被害が毎日のように報道されました。クマと人間が出会う場所は、従来の里山から郊外の住宅地、さらに県庁所在地の市街地といった人間の生活圏に変わってきており、その被害は、津波や大雨などの災害と同レベルのものとも言われています。福島県内においても、あづま総合運動公園や郡山市磐梯熱海付近、学校に近いところでは須賀川市仁井田付近での目撃情報もあり、学校としても生徒の安全を確保する立場から、行政からの情報を注視し、状況を見守っていること

ろです。クマが人間の生活圏に近づいてきた背景には、人間側の生活環境の変化も要因にあるようですが、実態はよくわかりません。人口減少や高齢化により、里山を見回る人や日常の警戒の目が減り、そこにどんぐりの凶作という条件が重なって、全国的にクマが人の生活圏に入り込んできたのではないとも言われています。「花咲く森の道、熊さんに出会った♪」と歌われ、人にも優しい印象を与えていたクマは、今や凶悪な動物のイメージへと変わっていきました。私たちの安全な暮らしを守るためにも、クマは人とは生活圏を異にしなければなりません。それはどうしたらよいのでしょうか。

台風の接近など、気象の影響による休校がなかったのは、例年にない2学期の姿として良かったのですが、その一方、インフルエンザはなぜか早期流行の状況を呈し、感染は広島・四国・大阪方面に修学旅行に出かけていた2年生にも及び、途中で体調を崩して離脱せざるを得なかった生徒も例年以上の人数となりました。そのほか、昨年全く不漁であったサンマやイカが、今年は一転して豊漁になったりと、予想もしないことが次々と起きた2学期でした。

教科の学習に加えて、社会的事象への問いと、解決の見通しを求める探究活動の重要性が叫ばれている今、この2学期には、向き合うべきさまざまな課題があったように思います。なぜこうなったのか、どうしたらよいのか、正解のない問いが多いけれども、生徒の皆さんには、ぜひこれらの中からも課題を見つけ、各自の主体的な学びへと発展させてほしいものです。



### 修学旅行の思い出

広島・四国・大阪の旅  
2025.11/2Sun-6Thu, 11/3Mon-7Fri



大阪城



伏見稲荷神社



大塚国際美術館



小豆島オリブ公園



ユニバーサルスタジオジャパン



今治ワオル美術館



エンジェルロード



レモン祭り

退職職員  
柳沼 ひろみ  
やぎぬま ひろみ  
在職期間 / 2023年1月10日～  
2025年10月31日



新任職員

菊地 弥生  
きくち やよい  
2025年10月1日～



10月より事務課に勤務しております。皆さまが安心して過ごせるよう、日々の業務に丁寧に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 編集後記

今回も皆様のご協力のおかげで本誌127号を発行することができました。ありがとうございました。2学期を振り返ると、修学旅行や芸術鑑賞会、運動会といった行事が盛りだくさんで、学校は笑顔と活気にあふれていました。どれも一生の思い出として深く刻まれたことでしょう…。次号もそんな学校の様子を掲載し、皆様に生徒たちの生き生きとした姿をお届けします。

Instagramはじめました! 最新情報はこちらから

日本大学東北高等学校  
Nihon University Tohoku High School  
〒963-1165  
福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地  
TEL. 024-956-8840 FAX. 024-956-8873  
https://www.tohoku.hs.nihon-u.ac.jp

TOH.KOHO

イベントカレンダー  
Event Calendar

9月 September

1日(月)	2学期始業式 生徒会役員選挙告示
9日(火)~10日(水)	保護者参観授業(2・3校時)
11日(木)	生徒会役員選挙立会演説会
16日(火)	生徒会役員選挙投票
25日(木)	基礎学力到達度テスト(3年)

10月 October

1日(水)	衣替え 生徒会役員認証式
4日(土)	日本大学創立記念日
6日(月)~9日(木)	2学期中間試験
21日(火)	第2回献血
23日(木)	芸術鑑賞会

11月 November

2日(日)~6日(木)	修学旅行(A班)
3日(祝・月)~7日(金)	修学旅行(B班)
11日(火)	校内運動会
12日(水)	職業探究プレゼン大会(11年)
17日(月)	私学振興大会

12月 December

2日(火)~5日(金)	2学期期末試験
	2学期終業式
24日(水)	大清掃 クリスマスフェスタ
25日(木)~26日(金)	冬期特別補習(II3年希望者) 冬期進学講座(II1・2年)

TOPICS

7.12Sat-13Sun 第31回アカシャ祭

今年のアカシャ祭は、12日(土)に中学生とその保護者、13日(日)に本校生徒の保護者を対象として実施した。各クラスで丸3日間をかけて準備に取り組み、華やかで賑やかな企画が揃った。また、日本大学工学部による特別企画として、3Dプリンタや液体窒素を用いた実験が行われ、多くの来場者の関心を集めた。工夫を凝らした多彩な企画や発表により、両日とも盛況のうちに終了した。今年の経験を糧に、来年もさらに魅力的なアカシャ祭が期待される。



クラス企画表彰

学年	最優秀賞	優秀賞
1学年	1年 8組 「劇場版 名探偵 ハラン」	1年 3組 「VS たつみん」 1年 9組 「すずしよミラクル万博」
	2年 11組 「確率の背理法」	2年 2組 「今夜レジは戦場になる」 2年 10組 「ヨッツアードベンチャー」
2学年	3年 7組 「3-7 PHYSICS・MANIA!」	3年 2組 「飛び乗れ!歴史の森」 3年 9組 「ROUND 39」

TOPICS

10.1Wed 第76次生徒会 新役員発足

9月11日(木)に生徒会役員立会演説会が行われ、9月16日(火)に投票・開票が実施された。その結果、9名の新しい生徒会役員が選出された。10月1日(水)に行われた生徒会役員認証式をもって、第76次生徒会新役員が正式に発足した。



第76次生徒会役員

役職	学年	氏名	出身
会長	2年	箱崎 太嘉	須賀川三中
副会長	2年	相楽 陽愛	小塩江中
	2年	石井 樹里	常葉中
書記	2年	佐藤光汰朗	坂下中
	1年	佐藤恵太郎	若松二中
	1年	渡辺 葵唯	小野中
会計	2年	楠田 隼也	安積二中
	1年	梅宮 武琉	須賀川三中
	1年	下重 拓暉	埴中

10.23Thu 芸術鑑賞会

けんしん郡山文化センター大ホールにて芸術鑑賞会が実施された。今年度のテーマは「演劇」で、劇団 芸優座による『ペニスの商人』を観劇した。

初めて演劇を鑑賞する生徒も多く、愛と友情をめぐる物語や迫力ある演技に、会場全体が引き込まれていた。鑑賞後、生徒たちは登場人物の心情を考えてみたり、シェイクスピアの他の作品や時代背景に興味・関心をもったりと、演劇を通して多くの学びを得ることが出来た。



11.2Sun-6Thu 11.3Mon-7Fri 修学旅行

修学旅行の思い出

2年11組 安齋 凜(二本松第二中学校出身)

高校2年生の一大イベント、修学旅行!!今年は広島や愛媛、香川、大阪を巡って、うずしおクルーズやうどん作りといった、普段はできないその土地ならではの体験ができました。

どの場所でも日本人はもちろん、外国の方が想像以上に多く訪れていて衝撃を受けました。広島平和記念資料館では、展示されている資料を見ながら涙を流している外国の方がいて驚きました。戦争という悲劇を2度と繰り返さないためにも、自分には何ができるのかを改めて考えることができた良い機会になりました。

私が修学旅行で特に印象に残っているのは愛媛県大三島でのレモン狩りです。「レモンの丸かじりしてみる?」と収穫するはさみで半分にしたレモンを渡され、どきどきしながら食べたレモンは、思っていたより酸っぱくなくておいしかったです。みかん狩りも体験できたのですが、急斜面にみかんが生っていて、みんなで「落ちる!」「やばい!」と騒ぎながら死に物狂いで収穫したのも楽しかったです。また、お世話になった友浦園芸の方が、お土産にと、私たちとバスガイドさんにみかんをくださり、その優しさに心が温くなりました。

友達とたくさん写真を撮ったり、部屋で話したり、お土産をどうしようか悩んだり、USJでは色違いのカチューシャをみんなで付けたり、集合時間に遅れそうで走ったり、行きとは裏腹に帰りの新幹線はとても静かだったり...どの瞬間を切り取っても幸せで、はじめは長いと思っていた4泊5日はあっという間に終わってしまいました。卒業までの時間もまたあっという間だと思うので、後悔が残らないように、1日1日を思いっきり楽しみ、大切に、笑って卒業したいです!改めて、私たちの修学旅行を支えてくださったJTBの皆様、先生方、両親に感謝したいです。ありがとうございました!



左から3人目が安齋 凜さん

11.11Tue 校内運動会

本校グラウンドにて校内運動会が行われた。今年は2学年が健康観察のため不参加となり、午前中のみの実施となった。3人4脚(1年)、台風の日(3年)、借り物競走、綱引き、障害物競走、クラス対抗リレー、部活対抗リレーの7種目が実施された。秋風が吹く肌寒い天候の中でも、各クラス大きな歓声と応援が飛び交い、どの競技も大変盛り上がった。



総合結果	1年	1位 8組	2位 1組	3位 4組
	3年	1位 10組	2位 1組	3位 3組

11.17Mon

第50回福島県私学振興大会

第50回福島県私学振興大会が、11月17日(月)に郡山市ホテルハマツで開催され、私学への運営費補助金の充実及び保護者納付金の公私間格差是正並びに少子化時代に対応した県立高校募集定員等の設定などを訴える大会決議が採択され、内堀雅雄福島県知事に署名を手渡しました。記念講演では、日本大学芸術学部卒業で脚本家の中園ミホ氏が、「脚本家の視点から

〜ドラマ取材を通して思うこと〜」と題し、脚本家を目指したきっかけ、「ドクターX外科医・大門未知子」での西田敏行さんとのやり取りや、NHK連続テレビ小説「あんぱん」でのエピソードについてお話をいただきました。ご参加いただいた保護者の皆さまには、心より御礼申し上げます。

| 海外語学研修 |

ケンブリッジ大学サマープログラム

ケンブリッジ留学だから出来た経験

2年10組 遠藤 美沙希(郡山ザベリオ学園中学校出身)

私の将来就きたい仕事に英語が欠かせないため、語学力を磨く目的でサマープログラムに参加させていただきました。ケンブリッジ大学では、90分×4コマの授業が1クラス13名という少人数で行われました。ディスカッション中心のアクティブなレッスンで楽しく学ぶことが出来ました。私のクラスは、2〜6カ国に短期留学した経験のある方が多く、英語を流暢に話せる人ばかりで、緊張と不安でいっぱいでしたが、彼らについていけるよう積極的に授業に参加しました。

夕方の授業が終わると、現地の大学生のサポートのもと近くの美術館や博物館、植物園などへ行き、多くの美しいものや新しい知識に触れ、心から感動しました。また、クリケットやパンティング、ダンス、「ロミオとジュリエット」の劇など、沢山の心踊るアクティビティも体験しました。さらに、週末にはロンドンへ行き、大英博物館やバッキンガム宮殿などの歴史的な建築物を見学し、それらの美しさに魅了されました。

私は、この研修を通して大きく3つの

学びを得ました。1つ目は、世界的に活躍する先生方や大学生との交流を通して、多様な価値観を知ることができたことです。同じ付属生たちと切磋琢磨し、多くの刺激を受けることで人脈が広がりました。2つ目は、日本の食や文化の素晴らしさを改めて実感できたことです。3つ目は、言葉を伝えるときにAIアプリを使えば頭では理解してもらえますが、その国の言語で直接話すことで、初めて相手の心にまで届くのだということです。

最後にこの機会を与えて下さった校長先生をはじめ、全ての先生方や家族のおかげで、沢山の学びや自己の成長に繋げることが出来ました。心から感謝しています。



令和7年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)結果

陸上部

ホッパースタッフフィールド広島:7/24~7/29

- 男子100m  
第5位 鈴木 我空(日和田)
- 男子400m  
第2位 長谷川桜介(郡山一)
- 男子400mH  
第3位 長谷川桜介(郡山一)

水泳部

ひろしんビックウェーブ:8/17~8/20

- 男子200m個人メドレー  
第5位 水戸 煌稀(須賀川一)
- 男子400m個人メドレー  
第9位 水戸 煌稀(須賀川一)
- 女子100m平泳ぎ  
第2位 武田 璃子(若松一)
- 女子200m平泳ぎ  
第2位 武田 璃子(若松一)

( )は出身中

進路指導部だより

職業探究プレゼン大会

黒澤 佳琳さんに校長賞!  
学年主任賞には佐久間 彩加さん



進路指導部主任  
芥川 敦

身近な大人にインタビューを行い、仕事の魅力・大変なことなどを調査し、その内容を資料にまとめて発表を行い互いに共有する企画「職業探究活動」にIコース1年生全員が取り組みました。各クラス代表によるプレゼン大会が11月12日(水)に行われ、校長賞に2組の黒澤佳琳さんが、学年主任賞に8組の佐久間彩加さんが選ばれました。



校長賞

黒澤 佳琳さん

(二本松第一中学校出身)

この活動を通して、視能訓練士の母がどんな思いでどんな仕事をしているのか、母が普段どのように働いているのかを知ることができました。プレゼン資料を作るときは、聞いている人に「視能訓練士」という仕事の大切さや魅力がきちんと伝わるように工夫しました。毎日忙しい中で一生懸命働き、家族のために力を尽くしてくれている母の姿を知ることができ、さらに校長賞までいただき、本当に嬉しかったです。今回の経験は、私にとって忘れられない大切なものになりました。



学年主任賞

佐久間 彩加さん

(日和田中学校出身)

小学校の教師である兄の、子どもたちへの思いや仕事に対するやりがいを今回のインタビューを通して知ることができました。また、細部までこだわって作り上げたスライドは、制作していてとても楽しかったです。プレゼンを評価していただいたことで自信がつき、これからも自分の長所を活かしていきたいと思いました。兄妹の絆にも気づいてもらえて、本当に嬉しかったです!



優秀賞には次の8名が選ばれました。おめでとうございます。



優秀賞

- 1組 柳沼 奏汰さん(郡山三)
- 2組 高木 柁寧さん(行健)
- 3組 安田 明翔さん(須賀川二)
- 4組 片岡 野乃香さん(安積二)
- 5組 佐藤 敬斗さん(二本松三)
- 6組 上杉 菜月さん(富田)
- 7組 井関 美伶さん(郡山五)
- 8組 金 澄春さん(郡山二)
- 9組 ( )は出身中
- 10組 ( )は出身中

献血は愛のボランティア!

本校は長年に渡り、校訓「忠恕の心」を育む活動の一環として献血を年に2回行っています。今年度も両回共に献血バスが3台来校し、多くの生徒と教職員が参加しました。

第1回目の6月19日(木)は2・3年生と教職員の計123名、第2回目の10月21日(火)では、16歳以上の1年生と2・3年生、教職員の計134名が参加しました。

また、約1週間前からボランティア部が昼の放送で呼びかけを行いました。国語科の高橋敏行教諭が作成した献血オリジナルBGM♪を用いて、学校全体でボランティア活動を盛り上げました。参加した生徒には「ボランティア活動証明書」が贈られました。



AED講習会

8月29日(金)SAKURAホールにて、保健体育科の早田宗弘教諭によるAED講習会を実施しました。AEDの設置場所や使用方法の確認、過去の使用事例、応急処置や救急車到着までにする事など、映像等を用いて教職員に周知しました。緊急時に生徒の命と安全を守る適切な行動がとれるよう、今後も繰り返し講習を行う予定です。



生理用ナプキンの無償提供  
NPO法人レディマララ様より

NPO法人レディマララ様は、生理の貧困解消を目指す取り組みをされており、本校は令和6年より生理用ナプキンを無償提供いただいております。困ったときに誰でも利用できるよう、各階の女子トイレに設置しています。

日本大学全学部・付属中高・幼稚園の教職員による委員で構成されている「日本大学ダイバーシティ委員会」においても、多様性について様々な角度から話し合いや企画が行われています。その一つとして、工学部を含め各校の女子トイレのナプキン設置を拡げる取り組みをしています。



保健衛生部主任  
成瀬 鮎見

いのちの講演会

7月15日(火)記念体育館にて、「思春期の心と体を考える会」代表で看護師の宇佐見美智代先生をお招きし、1・2年生を対象に講演をしていただきました。性についての正しい知識や10代の現状問題、異性を本質的に思いやることの大切さなど、生徒たちの心に寄り添う講話でした。具体的な情報や事例を用いた内容に、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。高校生として、異性との適切な距離感や節度を持ち、健全な学校生活を充実させてほしいです。



感染症予防を!

全国的にインフルエンザが流行しています。手洗い・うがい・睡眠時間の確保・水分をこまめにとって喉の乾燥を防ぐなど、学校全体で感染対策をしていきましょう。冬休みは多くの人と接触の機会も増えるかと思えます。マスクの適切な着用や生活リズムを崩さないなど、免疫力を高めて健康に過ごしてください。



大掃除をして新年を迎えましょう

終業式の日に全校生で大掃除を実施します。毎学期恒例の大掃除では、全員が心を込めて校舎を磨き上げます。清々しい気持ちで1年の締め括りをしましょう。



デジタルネイティブ世代とともに進化する  
「学びの見える化」と「主体的学習」

～「デジタル採点・返却システム: YouMark Personal」と「成績管理システム: BLEND」の活用～



教務部主任  
秋山 浩樹

近年、ICTやAIなどの技術革新が急速に進み、社会全体でデジタル化(DX)が加速しています。こうした時代に育つ「デジタルネイティブ世代」の生徒たちは、デジタル機器を日常的に使いこなしながら、自ら学びを進める力を身につけています。教育現場においても、こうした変化に対応し、より柔軟で効果的な学びの環境づくりが求められています。

本校では、令和2年度に全生徒へのiPad配備を完了し、生徒が自らの興味や課題意識に応じて主体的に学びを進めるための「土台」を整えてきました。ICT環境が整備されたことで、意欲ある生徒ほど自ら工夫

しながら学びを深める姿が見られるようになりました。

さらに、令和7年度からは、「デジタル採点・返却システム: YouMark Personal」と「成績管理システム: BLEND」を導入し、生徒一人ひとりが学びの成果や課題を、より正確かつ継続的に「見える形」で確認できるようになりました。

以下では、それぞれの仕組みの特徴と活用の様子についてご紹介します。

デジタル採点・返却システムの活用

「デジタル採点・返却システム」により、テストを通した「学びの振り返り」が一層充実しています。生徒は自分の答えをオンライン上で確認できるため、間違えた箇所や弱点を何度でも見直すことができ、理解の定着に役立っています。教員側も採点データを分析し、授業内容の改善に活用しています。こうした仕組みにより、テストは単なる評価の手段ではなく、「次の学びへとつながる成長の資料」として位置づけられています。

一方で、すべての科目がデジタル採点を採用しているわけではありません。問題形式や出題意図、指導方針に応じて、各教科で最も効果的な方法を選択し、採点・返却を行っています。紙で答案を返却する科目においても、生徒が自分の解答用紙を保管し、誤りや理解不足を確認しながら次の学習に生かすことが大切です。

形式の違いにかかわらず、「振り返ること」こそが学びを深める鍵であり、その姿勢を大切に育んでいます。

成績管理システムBLENDの活用: 「観点別評価」

成績管理システム「BLEND」により、生徒一人ひとりの学びを、より正確かつ継続的に記録・共有できるようになりました。BLENDでは「デジタル成績通知書」を採用しており、生徒はいつでも自分の成績や評価をオンラインで確認できます。各教科の「観点別評価<sup>※1</sup>」を見ることで、自分の強みや学期ごとの成長、課題、そして次の目標を「見える形」で実感することができます。観点別評価は単なる点数の上下を示すものではなく、学びの姿勢や思考力の伸びを示すサインです。そのため、「次の学びの目当ての設定」や「学び方のメンテナンス<sup>※2</sup>」に活かすことができます。今後も、生徒の主体的な学びを支える環境づくりを積極的に進めてまいります。

※2 観点ごとの学び方のメンテナンス

- 「知識・技能」の定着が課題の場合
  - 教科書やノートの基本事項を繰り返し確認し、基礎を確実に身につけましょう。
  - 特にミスの多い分野を中心に、小テストやワークを解き直すことが効果的です。
- 「思考力・判断力・表現力」を伸ばしたい場合
  - 「なぜそうなのか」「ほかの考え方はないか」と自分に問いかける習慣を持ちましょう。
  - 記述問題や探究活動を通して、自分の考えを言葉にする練習を重ねることが有効です。
- 「主体的な学習の態度」を高めたい場合
  - 学びを「自分のもの」として進める意識を持ち、授業に集中して臨むことが大切です。
  - 「放課後自学の会」や家庭での学習時間を計画的に活用し、授業時間を超えて学びを継続する姿勢を身につけましょう。その積み重ねが、確かな学力と学びの自信につながります。

※1 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」についてのA～C段階での評価

このように本校では、デジタルネイティブ世代の特性を踏まえながら、ICTを効果的に活用し、生徒一人ひとりが「自分の学びを見つめ、成長を実感できる学校づくり」を進めています。これからも、生徒が主体的に学び、自ら未来を切り拓いていく力を育む教育を推進してまいります。

# 学年だより

## 1 学年

### 生徒の活躍

1年11組の西牧晏那さん(小野中出身)が、日本大学付属高等学校等第44回英語スピーチコンテストに出場しました。全国の付属校から26名の生徒が参加し、見事2位入賞となりました。

以下の文章は、西牧さんから頂きました。これからの活躍も楽しみです!

Hi, I'm Haruna. I'm honored to win 2nd place in the English Speech Tournament.



1学年主任  
川野 貴光

At first, I had almost no interest in English, but a junior high school teacher encouraged me to try a speech contest. Through daily practice, I worked on pronunciation, rhythm, and confidence, and eventually reached the national contest.



I learned that speaking English isn't about perfection, but about challenging yourself and growing.

I'm grateful to my parents, my teachers, and especially the teacher who first inspired me.

## 2 学年

### 試練と学びの旅、そして動き出す進路へ

高校生活の大きな節目となる4泊5日の修学旅行(広島・四国・南淡路・大阪方面)が終了しました。事前学習で地域の歴史や文化を学び、その理解を基に現地での学びを深めることができました。クラス別・班別行動では、互いの意見を尊重して協力し、協働性や社会性を育む姿が随所に見られました。訪問地の文化に触れた経験は、生徒の視野を大きく広げるものとなりました。

特に広島での平和学習では、平和の尊さについて深く考える貴重な時間を過ごしました。現地で得た実感は、教室だけでは得られない重みを持ち、今後の判断や行動の礎となることと思います。

一方で、インフルエンザの流行期と重なり、多くの罹患者が出て、やむを得ず途中離団となった生徒も少なくありませんでした。体調不良という予せぬ事態を前に、健康管理や感染対策の重要性を改めて感じた旅行でもありました。その中で、部屋割や座席割の変更に協力した生徒たちの配慮や、看病や通院付き添いに尽力した先生方、添乗員、

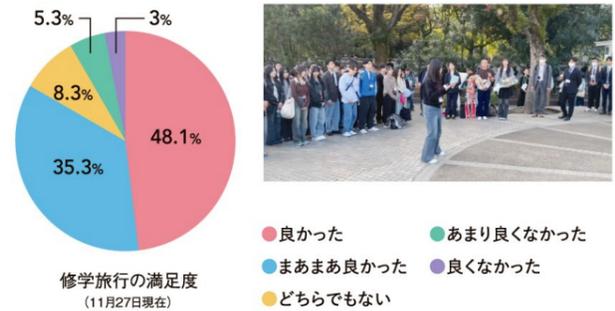


2学年主任  
田崎 智春

看護師の皆さんの一体となった対応は大きな支えでした。「禍福はあざなえる縄のごとし」と言われるように、この困難もまた大切な学びとなってくれることを願います。

振り返りアンケートでは84%の生徒が「良かった・まあまあ良かった」と回答し、多くが実りある時間を過ごせたようです。不完全燃焼を感じた生徒もいましたが、次への力になるはずです。

いよいよ受験へ意識を切り替える時期です。今回の経験を糧に、進路実現に向けて学校生活をより充実させ、来年へとつながる素敵な年末を迎えてほしいと思います。



●良かった ●あまり良くなかった  
●まあまあ良かった ●良くなかった  
●どちらでもない

## 3 学年

### 高校生活の集大成

高校生活も残すところ、3学期のみとなりました。高校生活もいよいよ大詰めです。3年間の高校生活を通して培った力が、生徒自身の未来を切り開く力となることを願います。

2学期には多くの生徒が、総合型選抜、推薦型選抜、付属推薦に挑戦しました。出願条件(3年間の評定や基礎学力到達度テストの結果...)を含め、3年間の学びで培った力をもって、多くの生徒が志望校合格を勝ち取りました。喜ばしいかぎりです。一方、いまだ多くの3年生が一般選抜に向け、寝る間を惜しんで受験勉強に向かっています。1月



3学年主任  
和泉 賢一

17日、18日の大学入学共通テストを皮切りに、私立大学一般入試、国公立大学個別試験へと続きます。3年間で培った力を総動員し、最後まであきらめず、悔いの残らない受験になることを期待します。

また、年明けの1月23日(金)には、Iコース3年生による総合的な探究の時間「ポスター発表会」が開催されます。生徒たちは今年度1年間、自ら「問い」を探し、「問い」を立て、個人ごとに探究活動を行ってきました。卒業研究ならぬ卒業探究です。その成果を、Iコース3年生全員が1年生及び2年生に対して、ポスター発表します。高校3年間で培った力のもと、探究心溢れるポスター発表を後輩たちに披露し、学びの集大成としてほしいものです。

高校生活も残りわずかとなりました。3年生にとっては、大切な日々が続きますが、1日1日を大切にさせたいと思います。よいお年をお迎えください。



昨年度の様子

# クラブ活動記録

## 県大会

### 第71回福島県高等学校体育大会バスケットボール競技

男子バスケットボール部 [福島トヨタタウンアリーナ: 6/1~6/3]

バスケットボール 少年男子	順位	選手名	所属校																			
第3位	安島 通孝(植田)	上原 晴希(平一)	遠藤 晴空(本宮二)	長峰 海音(若松二)	平野 源斗(一箕)	小沼 怜央(本宮二)	大越 暁人(石川)	熊田 拓真(須賀川一)	佐藤 煌士(中央台北)	伊勢谷 圭祐(本宮一)	樋渡 龍汰(郡山四)	小針 智広(船引)	飯田 基裕(郡山三)	遠藤 飛和(坂下)	川口 樹(喜多方二)	菅野 正真(郡山三)	佐野 響煌(喜多方二)	吉坂 健太(いわき玉川)	渡辺 大悟(緑ヶ丘)	佐藤 聖哉(石川)	清野 友貴(清水)	柳沼 奏汰(郡山三)

### 福島県総合スポーツ大会相撲競技

相撲部 [郡山相撲場: 7/5]

個人戦	順位	選手名	所属校
第1位	菊田 雅流(友部)		

### 第80回福島県陸上競技選手権大会 兼 第78回福島県総合スポーツ大会陸上競技大会

陸上競技部 [とうほうみんなのスタジアム: 7/10~7/13]

種目	順位	選手名	所属校																																																																					
男子100m	第2位	小針 星砂(古殿)																																																																						
男子4x100mリレー	第1位	鈴木 我空(日和田)	小針 星砂(古殿)	御代田 弘亮(船引)	相楽 潤乃介(石川)	男子4x400mリレー	第2位	佐藤 志信(植田)	長谷川 桜介(郡山一)	氏家 威吹(船引)	角田 翔(石川)	男子砲丸投	第3位	佐久間 大翔(郡山五)	男子円盤投	第3位	千葉 陽希(郡山四)	男子少年A300m	第1位	長谷川 桜介(郡山一)	第2位	御代田 弘亮(船引)	第1位	長谷川 桜介(郡山一)	第2位	二瓶 絢豆(白河二)	第3位	柿崎 辰太郎(福島三)	男子少年A円盤投	第2位	千葉 陽希(郡山四)	男子少年共通110mJH	第3位	根本 凌空(石川)	男子少年B100m	第1位	大内 裕翔(船引)	第3位	丹治 生真(渡利)	男子少年B走幅跳	第1位	鈴木 心裕(小川)	男子少年B砲丸投	第2位	村上 賢太郎(西田学園)	女子100m	第2位	石川 暖菜(白河中央)	女子4x400mリレー	第2位	酒井 瞳(磐崎)	安住 乃菫(郡山四)	石川 俣羽(白河中央)	石川 暖菜(白河中央)	女子走高跳	第2位	高柴 日和(須賀川一)	女子三段跳	第1位	遠藤 結(仙台広瀬)	女子砲丸投	第3位	松井 さくら(三穂田)	女子少年A3000m	第1位	服部 奈夢(福島三)	女子少年B100m	第2位	石川 俣羽(白河中央)	女子少年B走幅跳	第1位	佐藤 真帆(福島三)
男子砲丸投	第3位	佐久間 大翔(郡山五)																																																																						
男子円盤投	第3位	千葉 陽希(郡山四)																																																																						
男子少年A300m	第1位	長谷川 桜介(郡山一)																																																																						
第2位	御代田 弘亮(船引)																																																																							
第1位	長谷川 桜介(郡山一)																																																																							
第2位	二瓶 絢豆(白河二)																																																																							
第3位	柿崎 辰太郎(福島三)																																																																							
男子少年A円盤投	第2位	千葉 陽希(郡山四)																																																																						
男子少年共通110mJH	第3位	根本 凌空(石川)																																																																						
男子少年B100m	第1位	大内 裕翔(船引)																																																																						
第3位	丹治 生真(渡利)																																																																							
男子少年B走幅跳	第1位	鈴木 心裕(小川)																																																																						
男子少年B砲丸投	第2位	村上 賢太郎(西田学園)																																																																						
女子100m	第2位	石川 暖菜(白河中央)																																																																						
女子4x400mリレー	第2位	酒井 瞳(磐崎)	安住 乃菫(郡山四)	石川 俣羽(白河中央)	石川 暖菜(白河中央)																																																																			
女子走高跳	第2位	高柴 日和(須賀川一)																																																																						
女子三段跳	第1位	遠藤 結(仙台広瀬)																																																																						
女子砲丸投	第3位	松井 さくら(三穂田)																																																																						
女子少年A3000m	第1位	服部 奈夢(福島三)																																																																						
女子少年B100m	第2位	石川 俣羽(白河中央)																																																																						
女子少年B走幅跳	第1位	佐藤 真帆(福島三)																																																																						

### 2025福島県U18バスケットボールリーグ戦(県1部)

男子バスケットボール部 [県内体育館: 7/19~9/28]

バスケットボール 少年男子	順位	選手名	所属校																		
第1位	安島 通孝(植田)	上原 晴希(平一)	遠藤 晴空(本宮二)	長峰 海音(若松二)	平野 源斗(一箕)	大越 暁人(石川)	飯田 基裕(郡山三)	遠藤 飛和(坂下)	川口 樹(喜多方二)	菅野 正真(郡山三)	吉坂 健太(いわき玉川)	渡辺 大悟(緑ヶ丘)	佐藤 聖哉(石川)	清野 友貴(清水)	北村 煌希(白河中央)	薄井 美音(安積)	吉川 心紬(行健)	半澤 一華(緑ヶ丘)	小磯 大夢(猪苗代)	柳沼 奏汰(郡山三)	大場 美海(矢吹)



男子バスケットボール部

県大会については3位以上、東北大会は8位以上、全国大会は出場者を掲載( )は出身中

### 第65回福島県高等学校新人体育大会陸上競技大会

陸上競技部 [郡山ヒロセ開成山陸上競技場: 9/5~9/7]

種目	順位	選手名	所属校		
女子総合	第1位				
女子総合	第1位				
男子400m	第2位	角田 翔(石川)			
男子110mH	第3位	古川 稜(富田)			
男子400mH	第1位	二瓶 絢豆(白河二)			
第2位	柿崎 辰太郎(福島三)				
男子4x100mリレー	第1位	丹治 生真(渡利)	大内 裕翔(船引)	相楽 潤乃介(石川)	神能 一陽(鏡石)
男子4x400mリレー	第1位	加藤 幹太(富田)	角田 翔(石川)	二瓶 絢豆(白河二)	柿崎 辰太郎(福島三)
砲丸投	第2位	千葉 陽希(郡山四)			
第3位	村上 賢太郎(西田学園)				
円盤投	第2位	千葉 陽希(郡山四)			
八種競技	第1位	松崎 嘉允(富田)			
第3位	安田 龍喜(郡山七)				
女子100m	第3位	石川 俣羽(白河中央)			
女子200m	第3位	石川 俣羽(白河中央)			
女子1500m	第2位	服部 奈夢(福島三)			
女子3000m	第3位	服部 奈夢(福島三)			
女子100mH	第1位	伊藤 綾那(宮城)			
女子4x400mリレー	第1位	酒井 瞳(磐崎)	佐藤 悠希(小原田)	渡辺 日向(船引)	石川 俣羽(白河中央)
走高跳	第1位	高柴 日和(須賀川一)			
第3位	小沼 沙彩(須賀川二)				
走幅跳	第1位	小林 夢(本宮二)			
第2位	佐藤 真帆(福島三)				
三段跳	第1位	佐藤 真帆(福島三)			
砲丸投	第1位	葛浦 心陽(西袋)			
円盤投	第3位	葛浦 心陽(西袋)			
七種競技	第1位	小沼 沙彩(須賀川二)			

### 令和7年度福島県高等学校新人体育大会相撲競技

相撲部 [あいづ相撲場: 9/13]

軽量級	順位	選手名	所属校
第1位	佐藤 光汰朗(坂下)		

### 令和7年度福島県高等学校新人体育大会

体操部 [あづま総合体育館: 9/24~9/26]

種目	順位	選手名	所属校
女子個人総合	第3位	栗山 日加里(郡山五)	
跳馬	第3位	栗山 日加里(郡山五)	
段違い平行棒	第3位	栗山 日加里(郡山五)	
平均台	第2位	栗山 日加里(郡山五)	
ゆか	第3位	栗山 日加里(郡山五)	

### 第59回福島県高等学校新人テニス大会

テニス部 [あづま総合運動公園テニスコート: 10/3~10/6]

男子団体戦	順位	選手名	所属校						
第3位	大内 柊平(二本松一)	小沼 幸哉(天栄)	佐藤 亮(須賀川二)	齋藤 秀成(郡山六)	畑中 佑月(郡山六)	吉原 大貴(緑ヶ丘)	菅野 拳慎(須賀川二)	村田 拓海(日和田)	森 海翔(郡山六)

### 令和7年度福島県高等学校新人体育大会ライフル射撃競技

ライフル射撃部 [二本松市総合射撃場: 10/19]

種目	順位	選手名	所属校
BR60J	第1位	國分 佑農(郡山五)	
BR60J	第2位	巴 翔(白沢)	
BR60J	第3位	有我 海杜(安積)	
BR60WJ	第1位	古川 天(行健)	
BR60WJ	第2位	齋藤 菜穂(郡山三)	
BR60WJ	第3位	会田 まひろ(安積)	
BP60J	第1位	鈴木 陽多(郡山三)	
BP60WJ	第1位	掘木 優羽(行健)	
BP60WJ	第3位	田口 美羽(富田)	

### 第43回福島県高等学校女子駅伝競走大会

陸上競技部 [猪苗代町総合体育館カメリーナ: 10/23]

順位	選手名	所属校
第3位	服部 奈夢(福島三)	齋藤 心菜(信夫)
	遠藤 莉菜(郡山二)	吉田 萌夏(石川)
	齋藤 未結(信夫)	

男子バスケットボール部【あいづ総合体育館：10/26】

バスケットボール 少年男子	第3位	安島 通孝(植 田)	上原 晴希(平 一)
		遠藤 晴空(本宮二)	長峰 海音(若松二)
		平野 源斗(一 箕)	大越 暁人(石 川)
		飯田 基裕(郡山三)	伊勢谷圭祐(本宮一)
		川口 樹(喜多方二)	菅野 正真(郡山三)
		吉坂 健太(いわき川)	渡辺 大悟(緑ヶ丘)
		清野 友貴(清 水)	小磯 大夢(猪苗代)
		柳沼 奏汰(郡山三)	薄井 美音(安 積)
		吉川 心紬(行 健)	半澤 一華(緑ヶ丘)
		大場 美海(矢 吹)	

東北大会

第73回東北高等学校選手権水泳競技大会

水泳部【マエダアリーナ：7/18～7/20】

男子総合	第1位		
女子総合	第6位		
男子50m自由形	第4位	石川 遼弥(行 健)	
男子100m自由形	第5位	石川 遼弥(行 健)	
男子200m自由形	第2位	國分 昭俊(郡山七)	
	第5位	竹田 孝河(行 健)	
男子400m自由形	第1位	國分 昭俊(郡山七)	
男子100m背泳ぎ	第3位	渡部 竣也(郡山一)	
男子200m背泳ぎ	第3位	渡部 竣也(郡山一)	
男子200mバタフライ	第7位	松浦 璃久(郡山一)	
男子200m個人メドレー	第1位	水戸 煌稀(須賀川一)	
	第3位	榊川 脩汰(郡山六)	
男子400m個人メドレー	第1位	水戸 煌稀(須賀川一)	
	第4位	榊川 脩汰(郡山六)	
男子4×100mリレー	第1位	國分 昭俊(郡山七)	竹田 孝河(行 健)
		石川 遼弥(行 健)	水戸 煌稀(須賀川一)
男子4×200mリレー	第1位	水戸 煌稀(須賀川一)	國分 昭俊(郡山七)
		榊川 脩汰(郡山六)	竹田 孝河(行 健)
男子4×100mメドレーリレー	第1位	渡部 竣也(郡山一)	水戸 煌稀(須賀川一)
		松浦 璃久(郡山一)	石川 遼弥(行 健)
女子100m平泳ぎ	第1位	武田 璃子(若松一)	
女子200m平泳ぎ	第8位	鈴木 眞寧(須賀川一)	
女子200mバタフライ	第1位	武田 璃子(若松一)	
女子4×100mメドレーリレー	第7位	円谷 紀子(郡山一)	
	第4位	蓬田 虹美(守 山)	武田 璃子(若松一)
		円谷 紀子(郡山一)	鈴木 眞寧(須賀川一)

大会新

県新  
県大会新

県新  
大会新

第52回東北総合スポーツ大会バスケットボール競技

男子バスケットボール部【白石市文化体育活動センター：8/23～8/24】

バスケットボール(少年男子)	第2位	北村 煌希(白河中央)	小磯 大夢(猪苗代)
		柳沼 奏汰(郡山三)	

第52回東北総合スポーツ大会陸上競技大会

陸上競技部【キューアンドエースタジアムみやぎ：8/23～8/24】

男子400m	第1位	長谷川桜介(郡山一)	
男子4×400mリレー	第1位	大塚 要介(富 田)	佐藤 志信(植 田)
		御代田弘亮(船 引)	長谷川桜介(郡山一)
男子4×100mリレー	第6位	大矢 学永(大 玉)	鈴木 我空(日和田)
		御代田弘亮(船 引)	相樂潤乃介(石 川)
女子三段跳び	第4位	遠藤 結(仙台広瀬)	
女子100m	第8位	石川 暖菜(白河中央)	

第52回東北総合スポーツ大会相撲競技

相撲部【栗原市相撲場：8/30～8/31】

団体戦	第4位	菊田 流雅(友 部)	佐藤 光汰朗(坂 下)
個人戦	第3位	菊田 流雅(友 部)	

第16回東北女子相撲選手権大会

相撲部【栗原市相撲場：8/30】

個人戦	第3位	渡部 希暖子(坂 下)
-----	-----	-------------

第12回東北私立高等学校テニス選手権大会

硬式テニス部【仙台市高砂中央公園：9/20～9/21】

女子団体戦	第3位	小野崎レイラ(白河二)	久能 蒼葉(大 玉)
		有馬 結奈(天 栄)	荒井 彩愛(表 郷)
		柏村 綾世(矢 吹)	

第32回東北高等学校新人陸上競技選手権大会

陸上競技部【キューアンドエースタジアムみやぎ：9/25～9/29】

男子400m	第8位	加藤 幹太(富 田)	
男子400mH	第5位	二瓶 絢亘(白河二)	
	第8位	柿崎辰太郎(福島三)	
男子4×400mリレー	第3位	加藤 幹太(富 田)	角田 翔(石 川)
		二瓶 絢亘(白河二)	氏家 威吹(船 引)
男子走高跳	第7位	添田 楓(富 田)	
男子砲丸投	第6位	千葉 陽希(郡山四)	
	第7位	村上賢太郎(西田学園)	
男子円盤投	第4位	千葉 陽希(郡山四)	
男子八種競技	第2位	松崎 嘉允(富 田)	
女子1500m	第4位	服部 奈夢(福島三)	
女子3000m	第2位	服部 奈夢(福島三)	
女子100mH	第4位	伊藤 綾那(宮 城)	
女子4×400mリレー	第2位	酒井 瞳(磐 崎)	佐藤 悠希(小原田)
		渡邊 日向(船 引)	石川 倅羽(白河中央)
女子走高跳	第3位	高柴 日和(須賀川一)	
女子走幅跳	第2位	小林 夢(本宮二)	
	第5位	佐藤 真帆(福島三)	
女子三段跳	第3位	佐藤 真帆(福島三)	
女子砲丸投	第4位	葛蒲 心陽(西 袋)	
女子七種競技	第5位	小沼 沙彩(須賀川二)	

第77回全日本合唱コンクール東北支部大会

合唱部【トーサイクラシッホール岩手：9/26】

金 賞	金田 煌史(三穂田)	瀧田 心美(郡山一)	
	椎根 士翔(郡山一)	小山 陽生(熱 海)	
	橋本 成央(三 春)	中尾 実歩(宮 城)	
	二瓶 友那(行 健)	羽根田颯人(行 健)	
	伊藤 美結(日和田)	梅木 結愛(郡山七)	
	佐々木美香(郡山一)	渡邊 琴華(行 健)	
	齋藤 真帆(須賀川二)	横田 桃果(須賀川二)	
	押田 怜華(郡山二)	折笠 慶輔(小原田)	
	坂内 心優(白 沢)	大内 萌梨(二本松一)	
	久保田純香(郡山三)	近藤 樹里(表 郷)	
	高橋 裕希(厚 崎)	本田 涼(常 葉)	
	柳沼 美心(郡山一)	渡部 翔太(小原田)	
	渡邊 夕舞(安 積)	鈴木 奏人(郡山一)	
	松山晴志郎(石 川)	村上 ひなた(行 健)	
	伊藤 結芽(郡山七)	新田 優(郡山四)	

第33回東北高等学校相撲選抜大会

相撲部【秋田県立武道館：10/11】

80kg級	第1位	佐藤光汰朗(坂 下)
-------	-----	------------



合唱部



陸上競技部

全国大会

第11回全国女子相撲選抜ひめじ大会

相撲部【姫路市網干南公園相撲場：6/15】

60kg未満級	ベスト8	渡部希暖子(坂 下)
---------	------	------------

第16回全日本女子相撲岐阜大会

相撲部【岐阜メモリアルセンター相撲場：7/20】

55kg未満級	渡部 希暖子(坂 下)
---------	-------------

令和7年度全国高等学校総合体育大会陸上競技

陸上競技部【ホットスタジアムフィールド広島：7/24～7/29】

男子100m	第5位	鈴木 我空(日和田)
男子400m	第2位	長谷川桜介(郡山一)
男子400mH	第3位	長谷川桜介(郡山一)

県高新

県高新

第74回全国高校相撲十和田大会

相撲部【十和田市相撲場：8/15】

団体	菊田 流雅(友 部)	佐藤光汰朗(坂 下)
個人戦	菊田 流雅(友 部)	佐藤光汰朗(坂 下)

令和7年度全国高等学校総合体育大会水泳競技

水泳部【ひろしんビックウェーブ：8/17～8/20】

50m自由形	竹田 孝河(行 健)	
200m自由形	國分 昭俊(郡山七)	
400m自由形	國分 昭俊(郡山七)	
100m背泳ぎ	渡部 竣也(郡山一)	
200m背泳ぎ	渡部 竣也(郡山一)	
200m個人メドレー	第5位	水戸 煌稀(須賀川一)
400m個人メドレー	第9位	水戸 煌稀(須賀川一)
4×100mリレー		榊川 脩汰(郡山六)
4×200mリレー		石川 遼弥(行 健)
4×100mメドレーリレー		竹田 孝河(行 健)
女子100m平泳ぎ	第2位	武田 璃子(若松一)
女子200m平泳ぎ	第2位	武田 璃子(若松一)

県高新

県新・県高新

県新・県高新

東北新・東北高新・県新・県高新

第48回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会

水泳部【Asue大阪プール：8/22～8/25】

男子3m飛板飛込	今野 介人(富 田)
----------	------------

第79回国民スポーツ大会(水泳競技)

水泳部【インフロンニア草津アクアティクスセンター：9/11～9/16】

少年B男子100m自由形	第5位	國分 昭俊(郡山七)
少年B男子400m自由形	第6位	水戸 煌稀(須賀川一)
少年A男子400m個人メドレー	第7位	水戸 煌稀(須賀川一)
少年A男子200m平泳ぎ	第7位	水戸 煌稀(須賀川一)
少年A男子200m背泳ぎ	第7位	渡部 竣也(郡山一)
少年A男子4×100mメドレーリレー	第7位	渡部 竣也(郡山一)
少年B男子4×100mリレー	第4位	國分 昭俊(郡山七)
少年A女子200m平泳ぎ	第4位	武田 璃子(若松一)

JOCジュニアオリンピックカップ 兼 第35回 ISSFジュニアスポーツ射撃競技選手権大会

ライフル射撃部【長瀬射撃場：9/13～9/15】

AR60J	安藤 宗久(船 引)
-------	------------

第2回全国女子相撲選手権大会

相撲部【立川アリーナ立飛：9/20】

軽量級	渡部希暖子(坂 下)
-----	------------

第79回国民スポーツ大会(相撲競技)

相撲部【県民共済ドーム長浜9/29～10/1】

団体	菊田 流雅(友 部)	佐藤光汰朗(坂 下)
----	------------	------------

U20日本陸上競技選手権

陸上競技部【静岡県草薙運動場 陸上競技場：9/27～9/28】

男子100m	第5位	鈴木 我空(日和田)
		小針 星砂(古 殿)
男子400m		長谷川桜介(郡山一)
男子400mH	第8位	長谷川桜介(郡山一)

第79回国民スポーツ大会(陸上競技)

陸上競技部【平和堂HATOスタジアム：10/3～10/7】

少年A男子100m	第6位	鈴木 我空(日和田)
少年B男子100m		大内 裕翔(船 引)
少年A男子300m		長谷川桜介(郡山一)
少年A男子300mH		長谷川桜介(郡山一)
少年A女子100m		石川 暖菜(白河中央)
少年女子B走幅跳		佐藤 真帆(福島三)
成年少年男女混合4×400mリレー	第1位	長谷川桜介(郡山一)

第79回国民スポーツ大会(バスケットボール競技)

男子バスケットボール部【滋賀ダイハツアリーナ：10/3～10/8】

少年男子	北村 煌希(白河中央)
	小磯 大夢(猪苗代)
	柳沼 奏汰(郡山三)

第30回全日本女子相撲選手権大会

相撲部【京都市武道センター体育：10/12】

55kg未満級	ベスト8	渡部希暖子(坂 下)
---------	------	------------

U16・18日本陸上競技選手権大会

陸上競技部【三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場：10/17～10/19】

U16男子三段跳び	第5位	添田 楓(富 田)
U18男子300mH		柿崎辰太郎(福島三)
		二瓶 絢亘(白河二)
		千葉 陽希(郡山四)
U18男子円盤投	第8位	遠藤 結(仙台広瀬)



ライフル射撃部



相撲部